

第 140 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2002 年 12 月 3 日 (火) 8:00 P M ~ 12:00 P M

開催場所 愛知県愛知郡長久手町 (株)ラック 2 F 会議室

《議題》

- 各委員会、部会報告
- レスキュー講習会報告
- その他

《議事》

鈴木副運営委員長の挨拶に続き、武山副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

各委員会、部会報告

【ジムカーナ部会報告】

- ・ 11 月 23 日に部会を開催した。特に運営委員会に対し、報告事項なし。
- ・ 次年度部会長は川村副部会長に決定した。
- ・ 支部からの部会員の選出については、一部決定しておらず川村副部会長と相談し、12 月 10 日から 15 日までに決定したい。
この件について服部支部連絡委員長より、愛知、岐阜支部から部会員の派遣は適任者がいないとの理由で、派遣できないことが報告された。
これを受けて支部の現状、システムについて議論が行われた。

システムの変更が必要ではないか。

ホームページに支部会のページを作ってはどうか。

- ・ 西日本フェスティバルの報告は配布資料を参照していただきたい。
その中で、中部からの参加はゼロであった。
理由としてはオールスターが名阪、J A F カップがラリーキッズ伊那と比較的近距離で開催され出場枠も広がった事により、遠距離となる九州・三井三池を避けたのではないかとと思われる。
また、九州においては全日本の「指導要綱」を地方選手権戦まで展開しており、今競技会もそれに基づいて書類は作成されていた。
- ・ 西日本フェスティバルの会場において、西地区の各部会長と 2003 年度 J M R C オールスターについて会合が行われたと報告された。

別途委員会を設ける。

年明けの第 141 回運営委員会にてクラス区分、参加資格について提案を行う。

また、部会長の交通費について全国運営委員長会議で話し合っていないか。

【ダートトライアル部会報告】

- ・ 西日本フェスティバルの報告が行われた。(資料参照)
全日本並みの競技会で実務、報告書共に非常によかった。
ただ、中部から参加した小林克人選手が転倒負傷した。(資料参照)
- ・ 来年の西日本フェスティバルのスポンサーとして勝田運営委員長にネッツ中部さんとビスタ東名古屋さんを紹介していただいた。他のディーラーにも展開していきたい。

【ラリー部会】

- ・ J A F ラリー部会でもある勝田運営委員長にサブコンピューターについて確認をしたい。
勝田運営委員長にはメールを送信済み。
N 規定と照らし合わせるとだめなのではないか。

【事業企画委員会】

- ・ダートトライアル北陸シリーズ表彰式の出席について勝田運営委員長が所要のため嶽下部会長が代理で出席。
- ・モータースポーツ day 2 0 0 3 の報告と見直しが行われた。

【支部連絡委員会】

- ・報告事項なし。

【総務広報委員会】

- ・2003 年度 J M R C 中部収支予算案について説明、審議、見直しが行われた。

【事務局】

- ・J M R C 中部共済会の決算報告が行われ、承認された。
- ・2002 年度 J M R C 中部決算報告がおこなわれ、審議の後、一部修正して承認された。
- ・ジムカーナダイナランドシリーズの共済会適用の申請がされ、承認、適用された。
来年の新委員の中から、4月に行われる第1戦の視察を行う。
以降の運営委員会で人選。

レスキュー講習会報告

- ・広田レース部会長に代わり久保秋事業企画委員長より報告が行われた。
- ・以前より内容をかえ、非常によい講習会であった。

その他

- ・来年の運営委員会開催会場は次回運営委員会で審議。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹